

みんなの  みんな
 しあわせのために そろつてあかいはね

◎ああなたの美しいまごころが世の中を明るくします。

◎温かな人の心も集めましょう

◎あなたのお願いを致します。

今年もまた、皆さんの豊かな同胞愛でこの赤い羽根募金が、輝やかしい成果を収めますよう一層の御協力をお願い致します。

町民の皆さん！澄みきつた秋空に赤い羽根！昭和二十二年の発足から早くも七年、共同募金運動は、赤いはね募金として、みんなの町……みんなの住んでいる幸田町を明るく、住みよく、立派なものにするために、国民たすけあいの美しい心で順調に成長して来ました。

これもひとえに皆さんの理解ある御協力の賜であることを深く感謝する次第です。



第43號

発行所
 愛知縣額田郡
 幸田町中央公民館
 印刷所
 岡崎活版所

昭和28年度幸田町共同募金

目標額 180.319円

内 訳

A級 目標額 71.637円
 B級 目標額 108.682円

昭和28年度共同募金幸田町各字目標額

区分 字	A 級		B 級		合計目標
	世帯数	目標額	人員数	目標額	
長 嶺	62	2.095	305	2.776	4.871
久保田	61	2.061	349	3.176	5.237
坂 崎	229	7.738	1,302	11.848	19.586
大 草	252	8.585	1,388	12.631	21.216
高 力	85	2.872	568	5.169	8.041
鷲 田	147	4.967	918	8.354	13.321
新 田	34	1.149	183	1.665	2.814
横 落	28	946	142	1.295	2.238
岩 廻	255	8.616	1,428	12.995	21.611
萩	115	3.886	661	6.015	9.901
苜 谷	137	4.629	880	8.008	12.637
幸 田	188	6.353	967	8.800	15.153
市 場	184	6.217	1,024	9.318	15.535
里	153	5.170	837	7.617	12.787
海 谷	97	3.278	544	4.950	8.228
三 菱	91	3.075	447	4.068	7.143
合 計	2,118	71.637	11,943	108.682	180.319

愛 知 県

今年の募金目標額 53,000,000円

お年玉年賀葉書寄附金 10,000,000円

共同募金の使いみち

1. 民間社会福祉事業施設団体配分金	27,062,900円
(イ) 養老施設 (2ヶ所)	431,000
(ロ) 引揚援護施設 (7ヶ所)	1,911,250
(ハ) 浮浪者収容施設 (3ヶ所)	3,583,500
(ニ) 難聴者保護施設 (1ヶ所)	100,000
(ホ) 特殊婦人保護施設 (1ヶ所)	202,000
(ヘ) 児童福祉施設 (35ヶ所)	10,069,750
(ト) 医療保護施設 (5ヶ所)	1,450,000
(チ) 更生保護施設 (7ヶ所)	1,430,000
(リ) 指導連絡団体 (4ヶ所)	4,700,000
(ス) 総合事業団体 (1ヶ所)	1,300,000
(ル) 厚生援護団体 (2ヶ所)	1,134,000
(ヲ) 身体障害者福祉資金	250,000
(ヰ) ニニセフ分担金	160,000
(カ) 配分予備金 (245ヶ所)	341,400
2. 地域社会福祉協議会配分金	28,645,300
3. 保育所配分金 (164ヶ所)	2,791,800
4. 中央共同募金会分担金	350,000
5. 事業担当者現任訓練費	200,000
6. 募金事務費	3,950,000
(イ) 支会、分会事務費	1,850,000
(ロ) 宣伝啓蒙費及県事務局費	2,100,000
合 計	63,000,000



やさしい 養鶏の葉

玉子

今月は少しやさしくない卵の化学的成分に付いて極く簡単に表にして記した後日鶏の飼料の栄養攝取に付いて配合上等の参考にもと思ひまして敢へて記します。

◎鶏卵の組成 (重量)

殻 卵白 卵黄
10% 69% 21% (レビン氏)
12% 50% 38% (ケニーニツヒ氏)

◎鶏卵のビタミン

A++ B++ C+ D+++

◎鶏卵の化学的組成 (%)

水分 蛋白質 脂肪 可溶性無灰分
75.0% 12.1% 11.3% 1.6% (ケニーニツヒ氏)
75.0% 12.1% 11.3% 1.6% (レビン氏)
75.0% 12.1% 11.3% 1.6% (ケニーニツヒ氏)
75.0% 12.1% 11.3% 1.6% (レビン氏)

◎鶏卵自然減量

(1) 駒場農科大学調査
貯蔵十日間 0.80% (0.75%~0.85%)
貯蔵二十日間 1.60% (1.50%~1.70%)
貯蔵三十日間 2.40% (2.30%~2.50%)
貯蔵四十日間 3.20% (3.10%~3.30%)
貯蔵五十日間 4.00% (3.90%~4.10%)
貯蔵六十日間 4.80% (4.70%~4.90%)
貯蔵七十日間 5.60% (5.50%~5.70%)
貯蔵八十日間 6.40% (6.30%~6.50%)
貯蔵九十日間 7.20% (7.10%~7.30%)
貯蔵百日間 8.00% (7.90%~8.10%)

(2) フラール氏調査

一日に卵量の0% (0%~0.5%)
之れを例示すれば 0.4% (0.3%~0.5%)
十五日の卵 0.4% (0.3%~0.5%)
三貫五百匁(一箱) 一日 一匁 (0.01~0.02)
七日 一匁 (0.01~0.02)
三日 一匁 (0.01~0.02)

◎一万円札も俵菰や

吠の増産から

暑い夏も昨日と暮れ入り秋となり毎日の天候に思いを致して居ります、本年も螟虫で大変苦勞をしましたが努力の甲斐があつて幾分回復も致し今後の天候次第で相当の成績も上げ得ることと予想をされます付いては本年産米用、包装材料たる吠の増産を今の内に確保せられたい従来之れが材料を他に依存せられ需用期に至り入手出来ず又検査不合格にて急に製作や又検査を非難せられる向があります、取入前の農閑期に増産せられん事を望みます。又近年吠の使用を好まれる向も多分に御座います自給を以て使用せられるのは結構ですが他に依存せられるのは遺憾に思はれます、特に本年は水害の関係で全国的にわら工品が不足を生じて居ります。農協の共同購入に依存せられるも価格其他の点で当局も相当困難をされる事です、これ等の対策として吠の増産に極力努力せられ、自給自足の態勢を確保せられ農家経済の一端とも又日本再建の一助に御尽力あらん事を生産者各位に

御願ひします。細かい事については検査官にお尋ね下さい。

愛知食糧事務所 頼田支所幸田出張所

幸田町第一回統計図表コンクール成績

賞	題	材	学年	氏名
特選	幸田町寄生虫調べ		幸小六	山本正文
入選	過去十三年間死亡原因調べ		幸小六	吉本勝征、浅井美智子、伊藤初子
	幸田町民の生活		幸中一	成瀬徹、小野芳枝、山本敏哉
	幸田町部落別人口調べ		幸中一	春日井健一、兼松直純
	深溝小学校四季と欠席との関係		幸中一	村越昌子、齊藤純子
	学校工場生産高		幸中一	川口文夫、岩津浩久
	図書館の姿		幸中三	山口朝子、本多君子、三浦令子、山田文子、山本嘉子
	幸田町家畜飼育状況		幸小六	杉浦治、鈴木正、永田清義、松尾茂
佳作	萩谷小学校児童の増加		幸小六	本多弘司
	昭和二十七年産主要作物面積		幸小六	永山恵美子、内田芳子
	幸田町米の品種別分布図		幸小五	星野恒代、小林喜代子
	幸田郵便局の一月		幸小四	稲吉輝之、大田鏡次
	生まれた人死んだ人		幸小四	杉浦忠機、山田修
	昭和二十八年三月分の通信量		幸小四	伊吹正春外五
	欠席人員と病気とお天気しらべ		幸中二	村越松郎、高田恵美子、斎藤相彦
	通学別人員表		幸中二	村越一起外三
	文化施設調べ		幸中二	鳴下ゆきの、都築俊子
	人口戸数増加状況と密度		幸中二	足立嘉之外三
	部落別人員調べ		幸中二	岩崎信子、吉本明子
	卒業生進路調べ		幸中二	橋大円
	環境調べ		幸中二	杉浦佐喜子外六
	就学者数調べ、生徒出席調べ		幸中二	村瀬芳子、堀本康子
	クラブ入状況調べ		幸中一	中根紀明、本多慶成
	胸囲、身長		幸中一	堀元弘子、厚生班
	白色レグホン産卵率		幸小六	
	学区性別年齢別人口構成		幸小六	



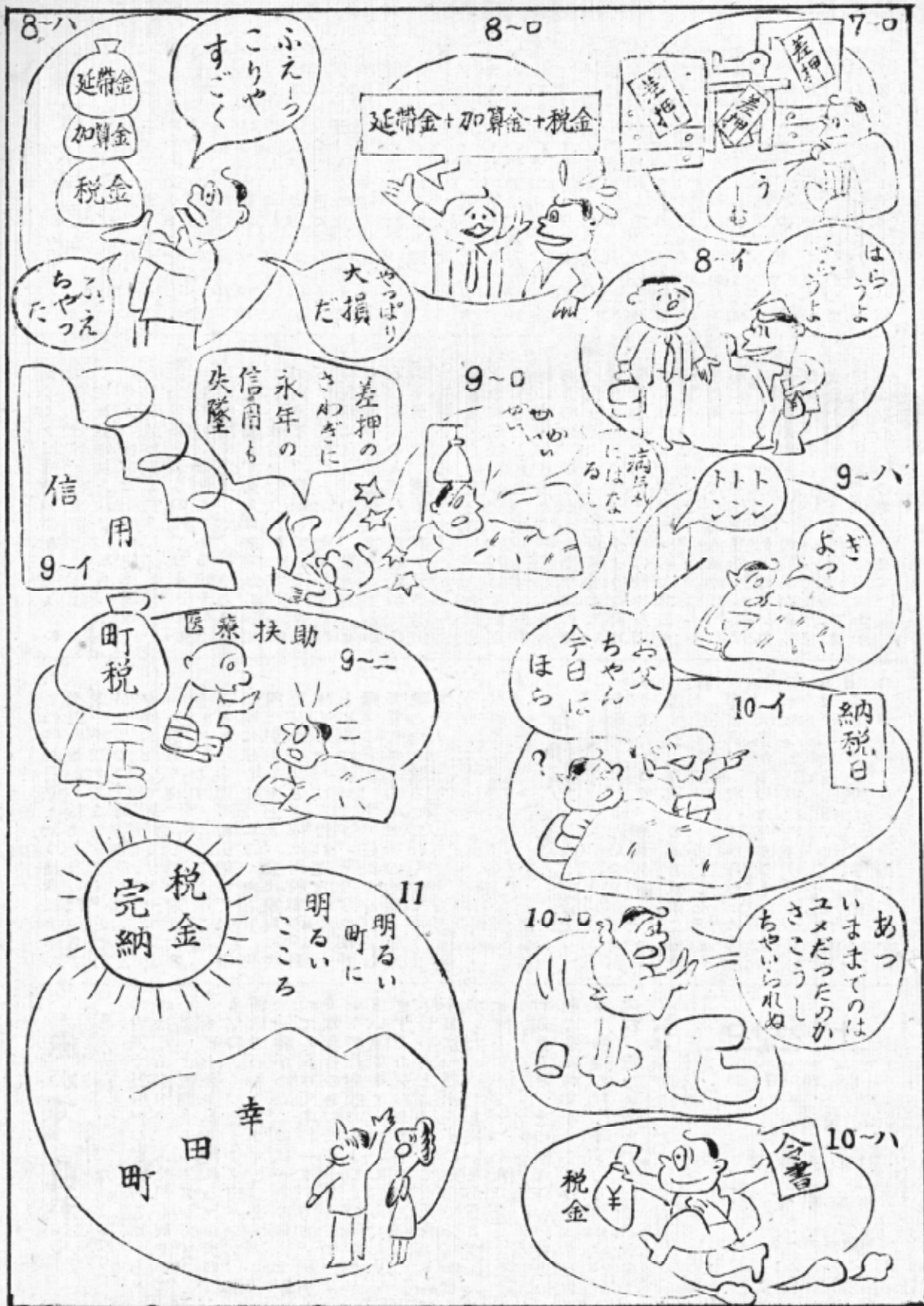
農業技術の 発見と導入 の致し方

最近の農業技術は、実に複雑に発達して来ている。その判断に迷つて内容を検討するに日時を要する様になつて、甚だ迷惑な事と考へざるを得ない、しかし全て農業上の有益を意味した事柄であるので、これを決して悪く言うのではない。問題はこれを受入れる方に問題がある。受入れるのが悪いと言うのではない、唯それを受入れて大きな失敗を繰返さないで、良い事ならば大いに門戸を開放して早く導入しなければならぬ。それで失敗する度合が多かつたり、進歩(改善)がおそい様では意味がない。栽培作物に於て何々品種が良いとか、何々肥料が良いそうだが、この様な肥培管理をすると従来の五倍も増収したとかの流言や芝居を聞いたたり見たりして真似るのは結構である、が良く考へて見なければならぬ事は、それによつて御互に生計をしなければならぬ事を自覚してほしい。逆に自覚すればこそこの様な事柄に熱中して考へされる事と

思ふ。
それで例へば、或川で偶然にも二尺余の鯉をつり上げた人がある。その話を聞いた方が、では俺もつて見ようと考へて、買うより安いからと二尺の鯉を目当につりに出かける方がありませんかとおそくない。まづ良くつり上げたたと、余程運が良かったと感心する程度で終る筈です。農業技術とこの話とは意味が大変違ひますが心理的には良く似ているのではないかと思ふ。
それで申上げたい事は農業上に於ても、増収する人もあるかも知れないが、それはその土地にその人が管理した場合に限られる事である。良く見学に行くと、その人の限られた面積の場合に出合う。その近辺はおろかその人の他の栽培地迄が期待外れの時が偶々ある。
私達はより少い経費でより多く収穫したいのである。ほんとに新しい立派な技術を取入れたいのである。果してその様な技術があるかでありませう。それは次の様な解答が一番正しい答で、その内容がほんとに新しい技術で何よりも新しいコツではないかと思ふ、それはその地帯に合う適当な品種を適地に播種して管理された場合が何よりも増収されると思ふ。例へば水稲ならば、本県の平坦地の奨励品種を採用して肥沃な苗地に適期に播種して立派な苗を作る。この事でも選種—消毒—施

肥の合理化—薄まき等その他種々の指導されている事柄—新しい技術—当然なたいして問題でないと思われ仕事—これ等が全て一つ々々増収になる技術と考へたい。
この様な立派な非常に正しい立派な技術であり乍らどうも呑みこめな場合もかなりある。特に農業技術の場合細い技術に限られず、その人の経営状態、労働人員、経済事情、交通の便、社会状況等の極めて多く要素に支配されるから尙—そう困難性をともなう実情である。例へば有畜農業で養鶏を組みたいが敷地がない。青草を利用して乳牛を飼いたい。畜舎や資金に困ると言つた型が可成り聞かされる。しからばほんとに条件が悪いのかと問うと案外につくりした考へを持つている。答は九州で一三俵位とれる稲の品種があるそうだから今手紙が出てあるが中々返事が来ない。一度再促してみよと思ふが貫徹も聞いて貰けないでしようか。で一幕終つてしまつた。即常識的には考へられないからで、品種の力より栽培技術にもつと力を入れるべきではないでしようか。話はつゞけられた。

技術とは誠にありふれた事である事をつきり知つて戴きたい。例へば立派な和牛を作り上げる農家がありまして見学者は感心ばかりしてゐる。勿論系統的にも良くなければいけないが、その育成技術は毎日手入して運動する事を教へられた。果してこれがむづかしい呑みこめない高等技術と言ひ得るかで、現在の農業技術の導入はこゝに重点をおくべきではなからうか。勿論進歩する気持を反対する意味は毛頭考へてはいないが、農家の皆様とお話をしてみますとこの様な事柄を痛切に教へられた。そして現在立派に成遂げている農家は確実な作業をして歩みをつづけている。自ら反省し、記録して欠点探し求め、改善致して成功へ歩一歩へと希望豊かに仕事が進められる事が、近代農業技術の取入れ方であり、技術—仕事が最近最も希望されている。「何か儲かるものはないか」の御質問の御答ではなからうかと考へます。
一般社会が落着くと共に、本町にも立派な自信ある農家が最近増えた事も事実である。全く横目も振らない自信たつぷりの経営振りで話合つていきますと過去の経験と仕事(近代農業技術)を組み合せて立派に成功している事を教えられました。
農業技術は近辺に数多く散在し、経営者自信が自ら持つてゐるのではないかと思ふ。
(農業改良普及員)



10
12
日

学校 社会科教材

幸田町戸籍係

一、戸籍法とはどんなものか
 皆さんの戸籍と云うことを知っていますか、どこの市役所や村の役場に行つて見ても戸籍と云う仕事をしているところがあります。戸籍法と云うのは、私達が日本人であつて、お父さんは誰でお母さんの年はいくつで、どこで生れたと云うこと等、人々の身分に関する事項を記録する手続を規定してある法律のことです。
 日本人である人は全部戸籍簿に記載されてあります。そして赤ちゃんが生れたとき、人が死んだとき、お嫁に行つたときそのほかいろいろな身分の変動は、みんな記録されて死ぬまでの長い間には、いろいろな身分の変動があります。その度にこの戸籍に記載されるのでありますから戸籍簿を書き写した戸籍謄本を取つて見れば身分関係はすべて、はつきりわかるのであります。

気のように是非必要な大切なものであります。

二、住民登録法とはどんなものか
 戸籍係の仕事で今一つ住民登録と云うのがあります。

住民登録と云うのは、日本国内の人をその人の住んでいる市や町や村の役所に登録して、その人の住所を証明し、又人口を明かにして、よい政治を行うためにするものであります。登録してある「カード」を住民票と云いますが、この住民票には住所の外、世帯主(その家族の家計を担当する人)とかその家族の人達みんなの氏名や年齢や男女別、続柄(親子兄弟関係)も書いてあります。

そして、色々なときに戸籍と同じように住民票の謄本や抄本で証明されることになつています。本籍地の市町村役場から戸籍謄本をもつたものは、ひまがかかりますので、何か起きたときに間に合わないこともありますが、かような時は住所地の役場に住民票の謄本を請求すればすぐできますので大変便利なものでもあります。

この戸籍の法律は明治五年から始まつてありますから丁度今年で八十年になります。この法律のできる前はお寺に寺帳というものがあつたり、人別帳と云うものがあつて戸籍の役目をしていました。戸籍は人が生きて行く上に水や空

この住民登録と云う法律は去年の七月一日から始まりましたから丁度一年五ヶ月になります。ところがまだこの住民登録の大切なことを知らないで登録をすませていない人がありますので係の者は大変困つています。

よそから幸田町に引越して来て幸田町に住むようになったとき、町内で引越したとき、又は家族に變更があつたとき等は町役場の戸籍係に必ず届けなければなりません。戸籍係の者は、すぐ住民票を訂正して常に皆さんの世帯の状態と住民票とを一致させておくのであります。

お伊勢さんの遷宮

伊勢神宮は、新しいお宮ができあがりましたので、神様を新しいお宮へ遷す五十九回目の遷宮式が二日、五日外宮で行われました。

遷宮式は、夜八時から厳かに行われ、天皇からのお使が新しいお宮のできたことを神様に告げ、遷つていただくことをお願いして今までの古いお宮の扉を開き、大宮司始め多くの人々が神様のたまを捧げて厳かに

赤かて、白かて

みんなげんきでたのしそ

台風十三号がすぎたあとはからりとはいよ運動会のシーズンです。スピーカーから流れるマーチの音も気持よく、白シャツ白パンツ、運動靴で心もうきうきとします。

一番かわいのは一年の競走で勝つても負けても精一ぱいです。綱引では気持のあつた方が勝ちです。リレーでは応援の赤よ白よの叫び声がいよ運動場をいっぱい包んでしまします。お昼のお弁当の何と楽しくおいしいことよ。応援の父母たちも「今日は一郎や花子の応援でおなかがいよ。」と笑いながら大きなおにぎりにかぶりついた。

十月のナトコ

25 26 27 28

稲妻
 村の人気者
 共同募金
 県政ニュース

行列をくみ、まつ暗な森の中をたい松の道案内でゆつくりしすしすと進み、神楽の歌、琴箏しちりきの音が流れ、新しいお宮について、まもなく式は終りました。

死亡公報

謹しんで

故陸軍上等兵 山田正司君の

英霊を弔う

本籍 愛知県額田郡幸田町大字芦谷字後シロ一〇
所屬 部隊 歩兵第十八連隊
官等 氏名 陸軍上等兵 山田正司
不慮死年月日 昭和十年十二月十六日
不慮死場所 日本海 舞鶴ノ羅津開海上
告知年月日 昭和二十八年九月三十日(愛知県知事)



俳句 文化祭 文選作品 人選作品

萩、野分

藤江呆人先生選

砂利舟の繩とくに萩の花こぼれ春世
萩暮れて子は吾胸に眠りたり 萩雨
萩咲くやこゝら兵馬の原なりし幸百
萩に立つ妻を美しとも見る茜 泉
手を添えて萩の下はく考婦かな鈴子
胡瓜の蔓空しくゆるゝ野分かな佐々
捨て犬が鶏の骨かむ野分原 正枝
瘦身を支え野分に佇てるなり 待月

曉の柳に残る野分かな
子供らの二階降りくる野分哉 朗
山本泉先生選

本選 十句

山萩の斜に咲きし土取場 木良
山萩の花こぼれたる小徑かな 木良
教室の花瓶の小さき萩の枝 佐々
山の荷にふれてこぼるゝ萩の花待月
萩の揺れ欄に残して貨車通過 一步
無縁仏萩を手向けて海が見え 小錦
百姓の畑に立ちたる野分後 木良
野分の灯消し恐ろしき真夜に對う 萩雨
野分して色づくものは色づきぬ 呆人
呆然と野分の庭に立ちつくし 時雨
子選 六句
萩の丘山羊を放して朝の道 句路

露の萩倒れかゝりて行き難し 高崎
砂利舟の繩とく萩の花こぼれ 春世
野分せし夜空に星のまたたきぬ一蝶
野分中ぶらんこ一人でゆれている 一步
横さまに大樹吹かるゝ野分かな 波靜
平松萩雨先生選

選句 天地人

野分して貨車鮮明に列をなす 幸百
子供らの二階降りくる野分哉 朗
片手間に蚕飼うとか萩の家 桃香

秀逸 十一句

萩に立つ妻を美しとも見る茜 泉
白鷄の肌吹き分けて野分かな 一步
横さまに大樹吹かるゝ野分哉 波靜
萩の花濺色蝶々のとびかよい 月子
萩咲くやこゝら兵馬の原なりし幸百
野分して大工場の泰然と 幸百
山の荷にふれてこぼるゝ萩の花待月
萩の花露もちしまゝ刈られ行く 一步
飲灯のまたたき激し野分かな 高崎
町野分客は眼鏡を拭いており 鈴子
晩秋の高原萩の盛りいま 時雨
植田豊史先生選
選句(天地人)
白鷄の肌吹き分けて野分かな 一步
俳聖の句碑見出しけり萩の奥 美篁
和やかに茶話の洩れけり萩の門正枝
秀逸
山萩の斜に咲きし土取場 木良

萩の戸に詩講明るし文化会 美篁
白萩や露に更け行く星明り ちづ
つないだるポト古びし野分川美篁
捨て犬が鶏の骨かむ野分原 正枝
野分して貨車鮮明に列をなす 幸百
あかつきの柳に残る野分かな 波靜

選者吟

ほのかなる暗さは柔し萩の道
大湖へ吹き入る原の野分かな
山本皿秋先生選
特選九句

山萩の斜に咲きし土取場 木良
山の荷にふれてこぼるゝ萩の花待月
露の萩倒れかゝりて行きがたし高崎
無縁仏萩を手向けて海が見え 小錦
瘦身を支え野分に佇てるなり 待月
野分して貨車鮮明に列をなす 幸百
献性を断ちきる貌に野分吹く 泉
野分して色づくものは色づきぬ 呆人
語りつゝ門田にたつや野分あとちづ
一等 六 萩 児玉幸百
二等 高力 内藤待月
萩 堀元一步
五 大草 志賀波靜
四 高力 志賀波靜
三等

